※令和７年度以降入学生用

学校番号	３０１４

令和８年度　学校設定教科　教養

教科	(学)教養	科目	(学)みらいプロジェクト	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	学校独自プリント　等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、専門の技術や英語、数学などのスキル、知識について学びます。
・専門教科や普通教科で自分が伸ばしたい内容について学びます。
・自分の設定したゴールに向けて学習し、試行錯誤しながら達成するために取り組みましょう。
・取り組みについて、ノートにまとめながら進めるので、ノートの用意をしてください。
・学習のポイントや、気づいたことをノートにメモをしながら取り組みましょう。

２　学習の到達目標

・技能や知識を獲得することの意義や価値を理解し、専門内容の知識、技能を身につける
・苦手分野の理解を深めるとともに、自分から考えて工夫し知識を活用することで、深い学びへとつなげる
・主体的に自己の学習を進め、自らの技能を高め粘り強く学びに取り組む態度を養う

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	専門教科に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、工業の科目や、各科目の学びを進める上で必要となる知識及び技能に活用できる程度に概念を理解している。また、学習の過程において、知識を習得する一連の流れを学びの手法として得る。	専門教科の知識を活用して思考する問題や課題を行うなかで、自ら考え、アウトプットする力を習得するなどして問題を解決する力を身につけている。 一連の流れの中で思考力・判断力・表現力が個人内到達度として、どのような変化をしているか、その変化量を測る	取り組みを行う中で、知識を獲得することに対して主体的かつ粘り強く、試行錯誤しながら学びを進められるか。またその試行錯誤の結果として、自己調整しながら学習を進める力が身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、文章による評価によって、その成果を測る。個人内到達度による評価や個別最適化学習を行う特性上数字による評価は行わない。

※令和 7 年度以降入学生用

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	プロジェクト①	専門教科や普通教科の学習内容について、自らのゴールを設定し、基礎知識の学習、応用知識の習得、技能の習得をめざして学習を行う。学習単元で振り返りを行い、次回に向けて改善を行う。	a:基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、学力の定着のための学びの手法を体得する。 b:基礎的な知識を活用して思考する問やアウトプット活動において思考・判断し、表現できる c:主体的かつ粘り強く、試行錯誤しながら学びを進められることができる	小テスト 提出課題	小テスト 提出課題 アウトプット活動	アウトプット活動 振り返りシート
二学期	プロジェクト②	専門教科や普通教科の学習内容について、自らのゴールを設定し、基礎知識の学習、応用知識の習得、技能の習得をめざして学習を行う。学習単元で振り返りを行い、次回に向けて改善を行う。	a:基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、学力の定着のための学びの手法を体得する。 b:基礎的な知識を活用して思考する問やアウトプット活動において思考・判断し、表現できる c:主体的かつ粘り強く、試行錯誤しながら学びを進められることができる	小テスト 提出課題	小テスト 提出課題 アウトプット活動	アウトプット活動 振り返りシート
三学期	プロジェクト③	専門教科や普通教科の学習内容について、自らのゴールを設定し、基礎知識の学習、応用知識の習得、技能の習得をめざして学習を行う。学習単元で振り返りを行い、次回に向けて改善を行う。	a:基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、学力の定着のための学びの手法を体得する。 b:基礎的な知識を活用して思考する問やアウトプット活動において思考・判断し、表現できる c:主体的かつ粘り強く、試行錯誤しながら学びを進められることができる	小テスト 提出課題	小テスト 提出課題 アウトプット活動	アウトプット活動 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度